

「人権のひろば」
に対するご意見、
ご感想は戦略企
画室広報広聴グ
ループまでお寄
せください。

ごみを減らして

きれいで住みよいまちへ

増え続けるごみ

人は誰しも、健康で豊かな生活を
送る権利を持っています。しかし戦
後の経済発展で、物がたくさんある
ことが豊かさの表れという考えや、
便利さを求めたことにより、大量生
産・大量消費の時代となりました。
その結果、私たちの暮らしはご
みの大量発生や生活排水汚染など
さまざまな環境問題を引き起こし、
生活環境の悪化を招いています。

最近ニュースなどで、恵方巻の大
量廃棄をはじめとする食品ロスや、
海ごみ(プラスチックごみ)など、ご
みに関する問題がよく取り上げら
れています。平成27年度の国内での
食品廃棄物などは2842万ト、食
品ロスは646万トもの量になり
ます。海ごみは、ポイ捨てや不法投
棄をしたごみが雨や風で川に流れ、

海にたどり着き、海洋汚染を引き起
こすことで、海の生き物たちに深刻
な影響を与えています。海に流れた
プラスチックは紫外線や波の力で
細かく砕かれ、海の生き物が餌と間
違って食べることで、有害な化学物
質が生物の体内に取り込まれま
す。そして食物連鎖を経て生態系に
影響を与えるだけでなく、人の健康
を脅かす恐れも出てきます。つま
り、自分たちの出したごみで、自分
たちの暮らす環境や健康を悪化さ
せているということです。

安心安全な生活環境を 確保するには？

まずは、ごみを減らすことです。
生活する上で、ごみを無くすことは
難しいですが、減らすことは私たち
一人ひとりのちよつとした心掛け
で簡単にできます。例えば、缶・瓶、

ペットボトル、新聞、雑誌などは、ア
ルミや鉄、石油、木など自然の資源
から作られています。これらの資源
は使うとなくなる一方なので、一般
ごみとして焼却するのではなく、専
用のごみ箱に捨てて、その後加工し
て使えるようリサイクルすることが
大切です。他にも、プラスチック
ごみを減らすために、買い物するとき
にはエコバッグを持参して、買い物
袋をもらわない、スプーンやスト
ローなどが不要でないときはもら
わない、といった心掛けがごみの減
量につながります。

みんなでまちを きれいにするために

市ではポイ捨てごみによる環境
汚染を防止するために、「だいたう
クリーンウォーク&環境フェア」を
開催し、自宅からイベント会場まで
のポイ捨てごみを回収する美化活
動を行っています。他にも山ごみを
減らす取り組みとして、飯盛ハイキ
ング道を清掃する「山地美化ハイキ
ング」、川や河川敷のごみを清掃す
る「恩智川クリーン・リバープロ
ジェクト」などを行っています。

毎日当たり前のように捨ててい
るごみですが、ポイ捨てを止め、ご
みの減量やリサイクルをするなど、

一人ひとりのちよつとした心掛け
や取り組みが、未来の環境を変える
ことにつながります。私たちだけで
はなく将来の世代にわたって、命と
生活が守られる地球環境をつくら
ていきましょう。



恩智川クリーン・リバープロジェクトの様子

市税など納期限のお知らせ

お忘れのないよう期限までにお
納めください。口座振替をご利用
の人は預金の残高確認をお願いし
ます。期限までに納付が困難な人
は事前にご相談ください。

●対象となる料 介護保険料(第
1期)

●納期限 5月7日(火)

●保険料納課 ☎870・9619